

省エネでコスト削減！ 26年12月号

旬な情報をお届けするニュースレター

サンエイ

エコ

エコ

sanei eco×eco

ecology × economy



株式会社 サンエイテクノクス

TEL

052-741-2603

FAX

052-733-9515

〒464-0851 名古屋市千種区今池南13番15号

http://www.sanei-info.co.jp 担当：町野

《過去のニュースレターを上記HPでも紹介しています。今すぐ、サンエイテクノクスで検索！！》

蒸気ボイラーの 燃料代削減特集！

以下のような工場はボイラーコスト削減の可能性大！

- ☑ 蒸気配管途中でドレンが多く出ている
- ☑ ボイラー室と設備・機械までの距離があり蒸気配管が長い
- ☑ 貫流ボイラーを3台以上使用
- ☑ ボイラーの蒸気圧が0.5～0.6MPa以上
- ☑ 水管ボイラー8～25tを使用



既存ボイラーを
そのまま利用！

補助金利用で
さらにお得に！

経済産業省
経費革新にも認定！



ほとんどの貫流式ボイラーは乾き度が低く水分の多い蒸気(湿り蒸気)を発生させ、配管中に多くのドレンが生じています。通常、そのドレンは回収・熱交換されてボイラー給水に利用されますが、過剰なドレン排出を招いているケースが多く(15～20%)、この過剰なドレン排出は過剰なエネルギー消費を招いています。

そこで、このようなドレン排出を抑える手法があります。

この装置では、水分の多い湿り蒸気を、“絞り減圧効果”により乾き度がアップした蒸気に改質します。そして、減圧し、水分を再蒸発させ安定した高温の乾き蒸気にします。これにより、安定した高温の蒸気は、工場への送気中もドレンになりにくく、非常に良い状態で蒸気使用設備・機械へ供給されるようになるのです。

しかも、補助金を活用した事例もあります！

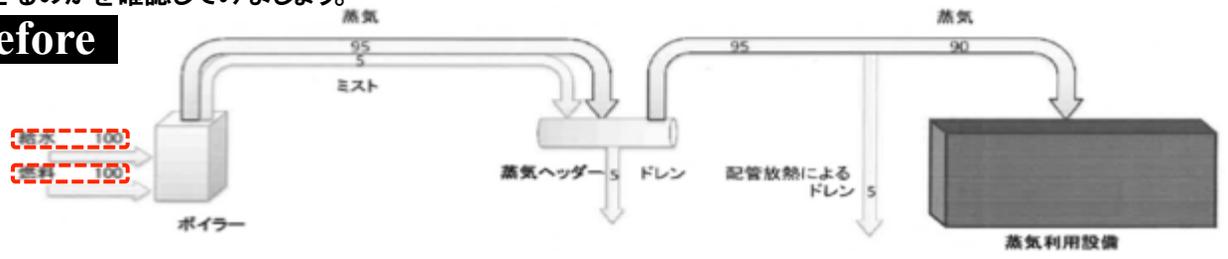
既存のボイラーをそのまま利用しながら、
18%の省エネを実現した事例をご紹介します！

裏面へ
GO!!

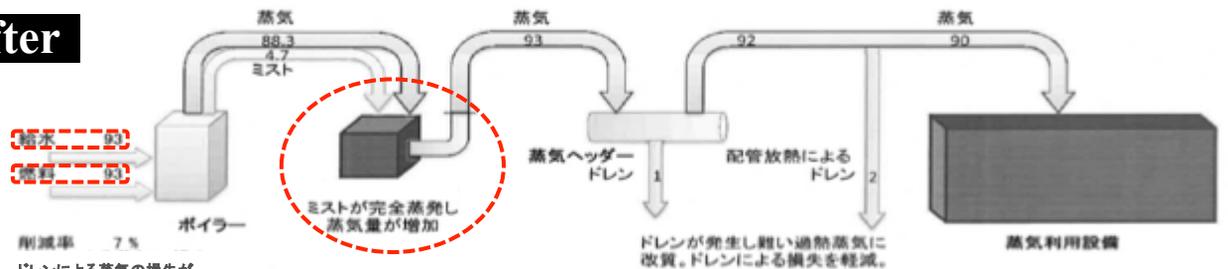
蒸気を改質して、ドレン量を大幅削減！ 蒸気を効率的に使えて省エネできる！

同じ蒸気量を発生させるとして、蒸気改質装置を導入する場合と、そうでない場合でどれだけ燃料代・水道代が削減できるのかを確認してみましょう。

Before



After



削減率 7.5%
ドレンによる蒸気の損失が軽減されるため、燃料消費量を削減できる。

ドレンが発生し難い過熱蒸気に改質。ドレンによる損失を軽減。

蒸気改質装置 導入先一例

No.	利用者	業種	計測データの内容	効果
1	K社 大阪工場	化学工業	減圧弁による省エネ対策からの置き換えで、ドレン削減量の変化を計測	ドレン量削減 16%
2	G下着メーカー	染色業	ドレン量および重油使用量	ドレン量の削減 83% 重油削減 瞬時 35%
3	M染工	染色業	運転圧力の安定 (ボイラー出力向上)	例年以上の厳冬時 5%
4	N食品加工会社	食品加工業	ボイラー燃焼状態 燃料使用量	低燃焼運転増加 燃料削減 7.2%
5	J機械部品メーカー	機械製造業	燃料使用量	燃料削減 7%
6	N染工	染色業	燃料の製造原単位	燃料削減 9.8%
7	H飲料メーカー	食品加工業	燃料の製造原単位	燃料削減 8.5%
8	K調味料メーカー	食品加工業	燃料使用量	燃料削減 17%
9	染色加工工場	染色業	燃料の製造原単位	燃料削減 23%

既存ボイラーをそのまま利用！

補助金利用でさらにお得に！



《お客様お問い合わせ記入欄》

そのままFAXしてください！ ※12/26 迄にお問い合わせを！！

会社名	名前	
	TEL	()

コメント欄

■■■お客様お問い合わせ先■■■
今回の記事内容に関して、ご質問・ご不明な点があれば、上記にご記入の上、FAXして頂くか、TELにてお問い合わせ下さい。
お問い合わせ：株式会社サンエイテクノクス TEL:052-741-2603 FAX:052-733-9515 担当:町野

編集後記

12月に入り寒さは増すばかりですね。私は今年の年始、風邪をひき寝込んでいました…。ですので、来年は万全な体調で楽しめるように、手洗い・うがい・部屋の加湿等でケアしています！！
皆さんも風邪などをひかれませんかよう、どうかご自愛下さい。



(渡辺)